

# 東京都立八王子桑志高等学校 令和6年度 年間指導計画（シラバス）

教科・分野：	国語	科目：	古文演習Ⅱ	単位数：	2	指導学年：	3
使用教科書	標準古典探求（第一学習社）		副教材	学ぶぞ古文と漢文			

年間指導目標：

大学一般受験に対応できる古典の実践力を、演習を行いながら養成する。

評価規準	知識・技能（知）	思考力・判断力・表現力（思）	主体的に学習に取り組む態度・学びに向かう力（態）
	一般入試受験に対応できる語彙や文法の知識、文学史の知識等を身につけることができる。	文章の精読や読んだ上で考えを深めることができる。また効率よく文章を読解する力や問題を解く際の着眼点等を身に付けることができる。	一般入試受験のために主体的に問題演習に取り組むことができる。

評価方法				
a:定期考査	b:パフォーマンス (実技・実習・課題)	c:小テスト等	d:自己評価	e:授業態度

学期	考査	単元及び指導内容	観点	評価規準	評価方法					配当 時数
					a	b	c	d	e	
1 学期	中 間 考 査	○古文単語の修得 ○古典文法の基礎の修得 ○古典常識事項の理解を深める	(知)	読解の知識を活かして問題演習に取り組んでいる。	○	○	○	○		23
			(思)	文の構造や表現に注意して読むことができる。	○	○		○		
			(態)	積極的に文章を読もうとする。		○	○	○	○	

1 学 期	期 末 考 査	○古文単語の修得 ○古典文法の基礎の修得  ○古典常識事項の理解を深める	(知)	読解の知識を活かして問題演習に取り組んでいる。	○	○	○	○	24
		(思)	文の構造や表現に注意して読むことができる。	○	○		○		
		(態)	積極的に文章を読もうとする。		○	○	○	○	
2 学 期	中 間 考 査	○古文単語の修得 ○重要古典文法の修得 ○問題演習による解答法の養成	(知)	読解の知識を活かして問題演習に取り組んでいる	○	○	○	○	23
		(思)	文の構造や表現に注意して読み、解答を作成できる。	○	○		○		
		(態)	積極的に問題演習に取り組んでいる		○	○	○		
2 学 期	期 末 考 査	○古文単語の修得 ○重要古典文法の修得 ○問題演習による解答法の養成	(知)	読解の知識を活かして問題演習に取り組んでいる	○	○	○	○	24
		(思)	文の構造や表現に注意して読み、解答を作成できる。	○	○		○		
		(態)	積極的に問題演習に取り組んでいる		○	○	○	○	
3 学 期	学 年 末 考 査	○受験校に合わせた演習を積み、実践力を養う。  ○一般入試に必要な単語や文法の確認を行う。	(知)	読解の知識を活かして問題演習に取り組んでいる	○	○	○	○	94
		(思)	文の構造や表現に注意して読み、解答を作成できる。	○	○		○		
		(態)	積極的に問題演習に取り組んでいる		○	○	○	○	
合計									94